

内閣官房及び内閣法制局・内閣府本府入札等監視委員会

令和2年度第2回（第41回）合同会議議事概要

開催日及び場所	令和3年1月18日（月） WEB会議
委員	委員長 國廣 正（弁護士） 委員 今井 猛嘉（法政大学大学院法務研究科教授） 委員 大森 明（横浜国立大学大学院国際社会科学研究院教授） 委員 寺田 麻佑（国際基督教大学大学院アーツ・サイエンス研究科准教授） 委員 長岡 美奈（公認会計士）
議事	○令和2年度第1・2四半期の契約に係る審議

○令和2年度第1・2四半期の契約に係る審議	
審議対象期間	令和2年4月1日～令和2年9月30日
対象案件の説明	○対象期間における契約の全体（内閣官房217件・内閣法制局4件・内閣府本府621件）について事務局から説明 ○審議案件抽出等の考え方について当番委員から説明 抽出にあたっての関心事項 ・低入札となった案件について、理由を確認する。 ・1者応札となった案件について、理由を確認する。 さらに以下の観点から各案件を絞込みを行った。
審議抽出案件	4件
【一般競争入札】 最低価格落札方式	（府）1件 （関心事項） ・低入札だが本当に複数 年本事業ができるか ・仕様書上求めるクオリ ティの業務を行えている か、今後そのクオリティ を保てるか 契約件名：子どもの貧困対策（子供の未来応援国民運動）広報ホームページの改修及び運用支援業務 契約相手：（株）ウェブクルーエージェンシー 契約金額：3,399,000円 契約日：令和2年8月6日 担当部局：政策統括官（政策調整）
【一般競争入札】 最低価格落札方式	（府）1件 （関心事項） ・低入札の理由は ・他者と比べても低入札 だが求めるクオリティの 調査ができるか 契約件名：就労証明書の標準的な様式の活用状況等に関する調査 契約相手：（株）工業市場研究所 契約金額：2,075,150円 契約日：令和2年8月27日 担当部局：子ども・子育て本部
【一般競争入札】 総合評価落札方式	（府）1件 （関心事項） ・競争を働かせる為の工 夫等はしているか ・この事業者以外に本業 務を行える者がいないの であれば随意契約も視野 にいれた方が良いのでは ないか 契約件名：新型コロナウイルス感染症が地域経済に与える影響の把握及び地域再活性化施策の検討におけるデータの利活用に関する調査 契約相手：（株）帝国データバンク 契約金額：434,500,000円 契約日：令和2年6月1日 担当部局：地方創生推進事務局
【一般競争入札】 最低価格落札方式	（府）1件 （関心事項） ・1者応札だが大手の葬 儀関係業者の応札がない のはなぜか ・一般的な社葬であれば もっと安価な費用で出来 ると思われるがいかがか 契約件名：「故中曾根康弘」内閣・自由民主党合同葬儀における企画・演出及び警備等業務 契約相手：（株）ムラヤマ 契約金額：52,690,000円 契約日：令和2年9月30日 担当部局：内閣・自由民主党合同葬儀準備室

委員からの意見・質問 それに対する回答等	別紙のとおり
委員会による意見の 具申又は勧告の内容	なし

○その他
-

意見・質問	回答
1 子どもの貧困対策（子供の未来応援国民運動） 広報ホームページの改修及び運用支援業務	
5年間の維持管理を含む契約だが、今後5年間この価格で維持管理していけると判断した根拠は。また仕様書に書いたとおりのものができているという理解かと思うが、今後4年間の見通しを伺いたい。	今回、低入札に係る確認の際に、過去の経験、ノウハウを生かすことができることや経費をぎりぎりに抑えているという説明を受けた。また入札前に市場価格調査を実施した際、意見や参考見積りをいただいており、契約後に今後5年間の業務を理解した上で、官公庁の実績づくりをしたい等の意図をもってこの金額で応札いただいたと理解している。現状、履行に何ら問題もなく、今後もやっていただけるものと考えている。
3年後、4年後のページ更新頻度は検索サイトの機能も兼ねているので高いと思うが、そういう更新について仮に履行されなかったときの担保は考えているか。	契約不履行の条項はある。この業者が履行しない場合も我々としてはこのホームページを維持していかなければいけないので仕様書では改修の場合においても将来的に第三者において改修可能となるように情報提供していただくなどのことも条件として含めている。
本件は、複数年契約は合理的でいいと思うが、将来予測の考え方をどこまで入札に反映させるべきか。今回この金額で5年間という不確実性に対して何か考えることができないかと問題提起のような形で取り上げた。	-
2 就労証明書の標準的な様式の活用状況等に関する調査	
参考見積りの取り方について、全数調査で約1,700で今回フォーマットを送ってきて項目だけ整理して寄せればすぐにできて200万円という話だが、各者そういう調査だと理解して参考見積りを提出しているのか。	全数調査で調査票を送って回収いうところは基本的にそういう認識で提出いただいている。恐らくその後の集計、問合せ対応などの追加で発生する自治体とのやり取りの部分が今回の落札者よりも多くなっているのだろうと思う。
これは落札者が頑張ったのか、予定価格が過大だったのか。確かに200万円できそうと言えそうだし、読み方によってはもっとかかる。そこら辺の乖離が非常に大きい。	高度な分析をする知識やその人に支払われるお金を考えるとそのぐらいかかると思っていたが、今回低価格調査で話を聞くと、実際にこのぐらいで調査したこと、コストはかけないようにすること、刈り取りも所要時間や自治体数から換算すると督促電話も一人でするなどそういう話をいただきそういうことであれば調査能力があると判断せざるを得なかった。
他者の参考見積りでも入札でもいいが、どういう業務をやろうとして、どのように評価して、金額を入れたのかというところを可能な範囲で聞いていただければ、事後的ではあるが今日の疑問の部分が幾らか明らかになるだろう。その内訳がどうかというところを聞いていただくことは可能か。	承知した。
3 新型コロナウイルス感染症が地域経済に与える影響の把握及び地域再活性化施策の検討におけるデータの利活用に関する調査	
この事業者以外にできるところはあると想定していたか。	このシステムは足下の状況を把握するための様々な情報を持つてくるということ、ウェブサイト上でその情報がどのように見えるようにするのかといった中身が含まれる。この事業者以外にも様々な事業者がこういった事業に応札する可能性があると考えており、複数者に声をかけたが残念ながら応じていただけなかった。
かなり高額な案件で事業者にとっては魅力がありそうな気がするが、公示から提案まで期限が10日しかない。もっと公告期間を取ったとしても来なかったかもしれないが、2～3週間は取れなかったのか。	ご指摘のとおりもっと公告期間をとるべきだったとは思うが、とにかく補正予算の案件で急いで調査を行わなければいけなかった。ただ市場価格調査を4/28～5/11までやり、一者も参考見積りの提出に協力いただけなかったので更に5/15まで延長した。実際の公告とは違うがそういうことで幅広く周知できたのではないと思う。
感想だが、今回はこの事業者だが、こういう場合は何かの特殊要因で1者になったのか、期間が短くて1者になったのかが分からない。この事業者が持っているデータソースも中小企業も全部押さえているのでかなり強いと思う。そうすると、随契のほうが安くなるのかこの判断が難しい。随契として1者と金額を詰めていったほうがよかったような気がする。	緊急でここしかないということを事後にしっかりと説明できるものは随契としたほうがいいし、価格もしっかりと出していける。この契約はその内容からどこかがコアになってくれれば残りは別から情報を取ってくるというもので、どうしても随契でやっていいというところまでは見極めが難しい案件かと思う。

4 「故中曾根康弘」内閣・自由民主党合同葬儀における企画・演出及び警備等業務

<p>本契約は葬儀の企画・運営に関する業務であるが、他の専門業者(大手の葬儀関係業者)の応札がなく1社応札となったのはなぜか。</p>	<p>本事業は、皇族を始め三権の長や外交団等の要人が出席することを見込んでいることから、これら要人の警護の経験を有するなど過去の類似業務の経験を参加要件とした。このため、入札参加者が少ないことが想定されたため、事前に市場価格調査を実施し、公告期間を前回よりも長い13日間とし、入札説明書を入手した9者に対し入札への参加の呼びかけを行った。しかし、対応が困難であるとの反応を示す事業者が多く、結果として一者応札となってしまった。</p>
<p>一般的な社葬であればもっと安価な費用で出来ると思われるが。</p>	<p>皇族等が参列するなど警備に万全を期す必要があったこと、皇族等や相当の参列人数が見込まれたことから葬儀を執り行い得る会場が極めて限られたこと、新型コロナウイルス感染予防に万全を期す必要があったことなどから、一般的な葬儀と比較して多くの経費を要することとなった。</p>
<p>○その他</p>	
<p></p>	